

編 集 後 記

教養紀要Contextureの第39号をお届けいたします。今号も、基礎教育センターらしい多様な話題の5編が集まりました。

2020年に始まる新型コロナウイルスの感染拡大により、本学でもICTを活用した教育が取り入れられるようになりました。状況の変化とともに顕在化する新たな問題は教員や学生を翻弄する一方で、学習・研究環境にICTを組み入れ積極的に活用することの可能性も示しつつあります。こうした新たな可能性の見てきた転換点において、狭隘な思考に陥ることなく自己改革を果たすための鍵となるのが、広く深い教養であろうと思います。幅広い領域にわたる論考をお寄せいただいた執筆者の皆さまにお礼を申し上げますとともに、教養紀要の多様な論考が、柔韌で寛容な社会のための一助になることを祈念します。(高橋ま)